■杉浦茂　　　　漫画家。戦前はユーモア漫画や教育漫画，戦後の独特でナンセンスなギャグ漫画は熱狂的な人気を呼んだ。
すぎうらしげる
ｱﾗﾗｷﾞ創刊・ 1908＝　　　東京府東京市本郷区湯島新花町で，開業医の三男に生まれる。

明治天皇没・1912＝ 4歳：

湯島尋常小學校に入学，

ロシア革命・1917＝ 9歳：
友人に恵まれ，押川春浪から講談趣味を教わり，映画館に通って，アメリカ映画を鑑賞。

郁文館中學校に入学，
原敬首相暗殺1921＝13歳：
人気漫画家だった北沢楽天に影響されて初めて漫画(ポンチ絵)を描き，漫画家人生の原点になるが，特に漫画への興味，知識は無かったという。父から医者を継ぐことを期待されるも，自らの夢は西洋画家になることで，藤田嗣治への憧れ，趣味で日本画描いてもいた父と文展に通ったりしている。
護憲三派圧勝1924＝16歳：父が，流行していた嗜眠性脳炎(眠り病)に罹り急逝。二人の兄が医学校に進学して家計が悪化，美術学校進学を諦め，医者になった兄の金銭援助を受けて，
円本時代始・1926＝18歳：太平洋畫會研究所に入所，西洋画の制作にとりくみ，
金融恐慌・・1927＝19歳：別に洋画家の高橋虎之助にも師事，
共産党事件・1928＝20歳：この頃から，兄が定期購読していた{新青年}にも親しみ，後の漫画創作の下地になる。
海軍軍縮条約1930＝22歳：第11回帝展洋画部に油彩の風景画「夏の帝大」で入選し，兄の知合いの大阪の医師に購入して貰ったりしたが，兄に頼らず生きようと，洋画家の道を諦め，太平洋畫會研究所を辞め，
満州事変・・1931＝23歳：高橋虎之助からも離れ，知人に紹介してもらい，**_すでに有名になっていた漫画家田河水泡を訪ね入門，全く漫画を知らなかったのに，水泡最初の弟子になる。とくに指導も受けず，田河の作品を手伝ううち，**
五一五事件・1932＝24歳：***創作した「どうも近ごろ物騒でいけねえ」が{東京朝日新聞}に載って，漫画家デビュー。その後もいくつかのユーモア漫画の短中篇作品を少年誌に掲載して行く。**
国際連盟脱退1933＝25歳：家から独立ちし，杉並区高円寺のアパートに移り住む。
帝人疑獄事件1934＝26歳：音羽の小石川アパートへ引越し，住んでいた挿絵画家霜野二一彦と漫画家広瀬しん平と親交。
芥川直木賞始1935＝27歳：
二二六事件・1936＝28歳：本郷区本郷森川町にあった徳田秋声が経営する不二ハウスへ移る。
日中戦争始・1937＝29歳：田河を盟主に門下生らが結成した{昭和漫畫會}に参加。
第二次大戦始1939＝31歳：国家統制に関る漫画家団体の{日本兒童漫畫家協會}が結成されると，{昭和漫畫會}全員とともに参加，
大政翼賛会・1940＝32歳：続いて{新日本漫畫家協會}にも参加，
日米開戦・・1941＝33歳：戦争が激化するにつれ，雑誌の数が減り，多くの漫画家が単行本にシフトして行くのと同様，***初めての単行本「ゲンキナコグマ」を國華堂書店より出版，以後，啓蒙的な教育漫画を単行本で発表して行く。**
・・・・・・1942＝34歳：結成された{少年文學作家畫家協會}に入会。
創価学会検挙1943＝35歳：大政翼贊會肝煎で，{新日本漫画家協会}が発展解消，全ての漫画家が入会する{日本漫畫奉公會}ができる。
_結婚して貯金を費やし，「北ノ人達」を最後に，単行本の仕事も無くなって行き詰まった矢先，旧友の漫画家岡田晟と偶然出会い，その勤め先の茂原映画研究所に就職，軍関連の教材映画のセル画を担当。
年金+総武装 1944＝36歳：
敗戦・・・・1945＝37歳：元来病弱で徴兵検査で丙種ながら，召集され，世田谷砲兵連隊に配属され熊本県に駐屯，過酷な環境に半病人になったところ，敗戦で復員するが，漫画の仕事は無く，食料の確保に専念。
新憲法公布・1946＝38歳：**_アニメ映画専門になっていた茂原映画研究所を辞め，出版社{新生閣}社長鈴木省三を紹介してもらい，「冒険ベンちゃん」を描下ろし出版，戦後初の仕事になり，再出発。**
新憲法施行・1947＝39歳：その頃荻窪にあった田河の家を訪れていて，親交が途絶えたわけではない。
_その後，同社発行誌の{少年少女漫画と読物}に「弾丸トミー」「コッペパンタロー」を連載。経営不振に陥った{新生閣}社長を辞任した鈴木が，小学館出版部長に復帰し，
独立回復・・1951＝43歳：
ﾃﾚﾋﾞ放送始・1953＝45歳：***集英社出版部長も兼任すると，{おもしろ漫画文庫}を創刊。その21巻目に「猿飛佐助」を描くと，同文庫中一番の大ベストセラー，代表作となった。以後，戦前から一転して子供向けナンセンス漫画を描き，**
自衛隊発足・1954＝46歳：印刷工場勤務の傍ら定時制の高校に通う10代の少年斉藤あきらが杉浦に入門，以後，変わらずサポート。**_「猿飛佐助」は翌年にかけて{おもしろブック}連載となる。仕事は一気に増え，以後5年間，「少年児雷也」「ドロンちび丸」「ピストルボーイ」「怪星ガイガー」，翻案ものの「モヒカン族の最後」「ゴジラ」「大あばれゴジラ」など代表作と言われる長篇作品が様々に描かれることになるが，**
ｲﾝｽﾀﾝﾄﾗｰﾒﾝ・1958＝50歳：集英社から描下ろし作品「杉浦茂傑作漫画全集」全8巻が刊行される。**_過労で体調を崩し，″奇跡の5年間″は終わる。約半年間療養した後も，**
美智子妃・・1959＝51歳：**_創刊された{週刊少年サンデー}{週刊少年マガジン}の二大週刊少年漫画誌からの依頼を断り，**
安保闘争・・1960＝52歳：
全国総合計画1962＝54歳：
_マイペースで，子供向け漫画描き，
いざなぎ景気1966＝58歳：**_{少年ブック}翌年の正月臨時増刊号の「スタミナドンちゃん」まで続けたが，**
_ストーリー漫画が主流となって苦戦，時流に乗る様な大人漫画も描いて，のちに後悔している。
霞ヶ関ﾋﾞﾙ・ 1968＝60歳：**_シュールレアリスムを思わせる奔放な漫画を描き始め，**
全共闘・・・1969＝61歳：***虫コミックスの「猿飛佐助」復刊の際，自ら大胆に改変し，読者の抗議が殺到，以降は改変をやめる。**
ﾄﾞﾙｼｮｯｸ・・ 1971＝63歳：
石油ショック1973＝65歳：

貿易摩擦始・1980＝72歳：翌年にかけて，{太陽}に，名作を自分流に改変した「日本名作劇場」を連載，
・・・・・・1981＝73歳：**_中野書店から「杉浦茂傑作選集」(全4巻と別巻1冊)以降，画業をまとめる作品集が何度か編まれる。**
中曽根内閣・1982＝74歳：

・・・・・・1984＝76歳：イラストの仕事も手掛け，有楽町西武が開店した際の宣伝ポスターとCMキャラクターデザインのほか，
森永製菓「ぼうチョコ」のパッケージや，ソニー，日立，横浜ドリームランド，ニコンにイラストを提供，
バブル始・・1986＝78歳：筒井康隆「お助け・三丁目が戦争です」金の星社の挿絵，
竹下内閣・・1987＝79歳：翌年にかけて，**_ペップ出版から「杉浦茂ワンダーランド」(全8巻と別巻1冊)，**
昭和天皇没・1989＝81歳：翌年にかけて，描下ろし単行本「まんが聊斎志異」(上下)を上梓_**ナンセンスでシュールな作風がサブカルチャー興隆とともに見直され，第29回児童文化功労者に選出される。**
55年体制終・1993＝85歳：糸井重里「私は嘘が嫌いだ」ちくま文庫の挿絵。以後3年かけて，**_筑摩書房から「杉浦茂マンガ館」(全5巻)。**
・・・・・・1996＝88歳：**_{杉浦茂マンガ館}第5巻のために「2901年宇宙の旅」を描下ろしたのを最後に，**
石原都知事・1999＝91歳：交通事故にあって腰の骨を折って寝たきりになり，その後，少し恢復したものの，
・・・・・・2000＝92歳：入院先の病院で，腹膜炎により_没した。

インターネットWikipedia,